

安全・安心なサイバー空間の確保

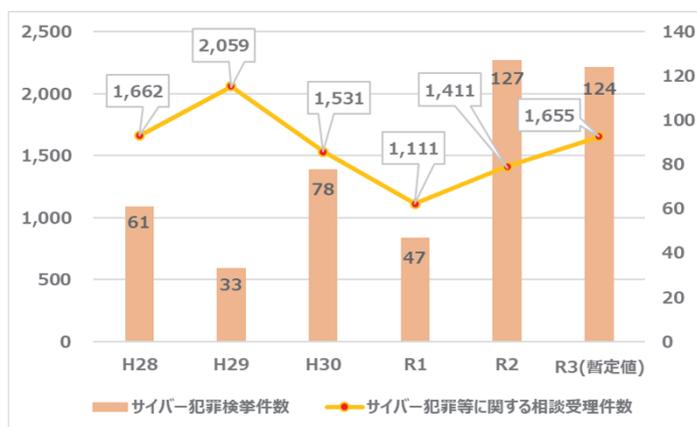
現状と課題

《現状》

- 国内外において、行政機関や民間事業者を狙ったランサムウェア攻撃、標的型メール攻撃等が発生
- SMSや電子メールを用いて偽サイトへ誘導し、ID・パスワード等を窃取するフィッシングが多発
- 「新たな生活様式」の導入などサイバー空間や先端技術の利用拡大に伴い、サイバー犯罪の増加及びサイバー攻撃の発生が懸念される状況

《課題》

- 高度化・巧妙化する事案への対応
- サイバー犯罪等へ対応するための人材育成
- 関係機関、団体と連携した県民のサイバーセキュリティ意識の啓発とサイバー犯罪等の被害防止対策



推進事項と主な取組施策

1 サイバー空間の脅威への対応の強化

- ① サイバー犯罪等による被害の未然防止・拡大防止対策の推進
- ② サイバー犯罪等に対する捜査の推進
- ③ 脅威に関する情報収集・分析、実態解明の推進

2 組織基盤の更なる強化

- ① サイバー空間の脅威への対処に関する人的基盤の強化
- ② サイバー捜査のための情報技術解析態勢の強化
- ③ 堅牢な情報セキュリティ対策の推進

3 産学官連携の推進

- ① 産学官の知見等を活用した対策の推進
- ② 民間事業者等における自主的な被害防止対策の推進
- ③ 社会全体におけるサイバーセキュリティ意識の向上